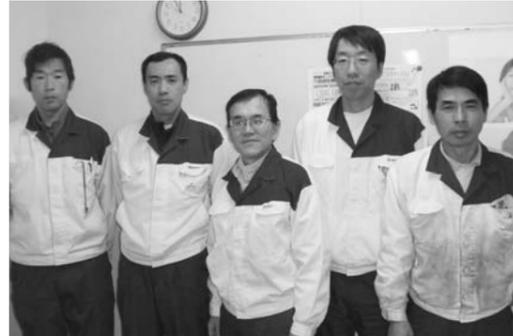


スズキ労連の仲間達をご紹介「うちの組合」

単組名：エステック労働組合

- 所在地：浜松市新貝町1331
- 組合員数： 62名
- 結成年：1985年
- 委員長名：太田 賢司
- レポーター名：太田 賢司
- 紹介文

左から青島書記長、西山副執行委員長、太田執行委員長、鈴木副執行委員長、和田執行委員



1985年12月1日エステック労働組合は結成大会を開催し組合員51名が産声を上げました。

下りの新幹線で南側の座席に座り、景色を見ていたら天竜川を越え、最初に見える「スズキ」の看板の地がエステックの敷地です。敷地内にはグラウンドもあり、休日には近隣住民の少年野球が所狭しとボールを追い掛け回しています。春には、桜が咲き、敷地内で花見が出来るほどで、環境に恵まれています。

仕事は、自動車部品のシリンダーブロック・ミッションケースを主要とした部品生産とスズキ工機部門の金型部門が子会社化して出来た部門と翌年7月に合併となった日本タイコウダイスの精密プレス部門の3部門から構成されていました。現在は、金型部門がスズキに戻り、自動車部品の生産部門が浜名部品に移管され、精密プレス部門のみが残っています。このような状況から組合員も多い時で170名近くまでいましたが現在は62名と激減し、さらにスズキの工場に応援、出向をしており、エステック本体には22名しか残っていません。エステック労組の課題はいかに組合員と連絡を取り合い、情報を提供するか、また、刻一刻と変化する雇用状況にどのように対応するかが最大の課題です。これまでも、そして現在も労連の仲間の応援に支えられながらの活動であり特にスズキ労組高塚支部・大須賀支部・磐田支部・湖西支部、スズキ部品浜松労組の多大なご協力に対し、この場を借りて感謝申し上げます。

最後にエステック労組の課題である雇用確保に全力をあげて取り組んでいきますので今後も皆さんの応援をよろしくお願いいたします。

単組名：スズキ部品富山労働組合

- 所在地：富山県小矢部市水島3200
- 組合員数： 307名
- 結成年：1988年
- 委員長名：鷲塚 三樹
- レポーター名：山本 淳
- 紹介文

前列左より 柄崎執行委員、山崎執行委員、山本書記長、鷲塚執行委員長、辻副執行委員長、林執行委員、年代書記、後列は職場委員の方々



スズキ部品富山労働組合は、北陸の富山県に位置し、この紹介文を皆様が目にする頃には、雪が1mほど積もっていると思います。通常、浜松まで車で4時間位で着くのですが、この時期だと5～6時間もかかり出張の際は大変苦労しています。

当組合も、今期の5月で20周年となり思えば色々な事がありました。今は、周年行事の準備を進めている最中です。

執行部は6名・職場委員18名と青年部員12名女性委員9名の役員と書記1名で日々活動しています。委員長の「文体行事にかかる費用は何とか捻出する」の言葉をバックアップに会社との共催行事やテーブルマナー教室・料理教室・生け花教室などの青年部・女性委員会単独の行事も行っています。会社と共催の夏のバスハイクには家族を含め毎年300名程の参加がありますし、年末の生け花教室は安い参加費で豪華な正月用生け花が出来るとあって毎年男女問わず50名以上の参加があります。年末年始には先生の生けたサンプルを会社入り口に飾りますので、なかなか富山に来ることは無いと思いますが、機会があれば見に来て下さい。

今後も行事を含め組合員に喜ばれる組合活動を推進していきます。



2007年1月1日 第294号

スズキ労連

2007年
新春号

静岡県浜松市増楽町20
電話(053)447-3079
スズキ関連労働組合連合会

発行人 加藤 幸博
編集人 古川 正明



広げよう仲間の輪
強めよう組織の力
みんなのでつくりよう安心の未来

平成十九年一月一日

スズキ関連労働組合連合会

(スズキ労連・役員一同)

- 会長 加藤幸博 スズキ労組
- 副会長 内山寿之 スズキ部品浜松労組
- 事務局長 秋場和彦 平岡ボデー労組
- 事務局次長 田口章 スズキ労組
- 古川正明 スズキ労組
- 佐藤真一 ベルソニカ労組
- 光田玄 スズキ労組
- 桑野昇 スズキ労組
- 鈴木主 スズキ労組
- 柴田義和 スズキ輸送梱包労組
- 中央執行委員 大石和彦 ベルソニカ労組
- 菅沼伸好 スズキ精密工業労組
- 寺岡一則 スズキ部品秋田労組
- 村松寿明 スズキ労組
- 白井康晴 小楠金属・熱処理労組
- 太田賢司 エステック労組
- 鷲塚三樹 スズキ部品富山労組
- 山本寿 浜松パイプ労組
- 宇野陽二 岐阜スズキ労組
- 宮田進 遠州精工労組
- 池富彰 スズキ労組
- 谷本利文 スズキ労組
- 山本正人 スズキ労組
- 根木一暢 スズキ労組
- 小杉尚 スズキ労組
- 春田雄一 スズキ労組
- 野牧孝之 小楠金属・熱処理労組
- 青島智久 エステック労組
- 長谷川豊 スズキ新潟販売労組
- 小澤真由姫 スズキ労組

明るい未来に向かって、 力を合わせてチャレンジしよう!



スズキ労連 会長
加藤幸博

新年あけましておめでとうございます。

この一年が皆様にとって平和で明るい一年となりますようお祈り申し上げます。

現在の日本は、経済的にはグローバル競争、社会的には莫大な財政赤字の中で、少子化と高齢化が同時進行しているという大きな流れの中にあります。また、私たちが働く自動車産業も、国内市場の成熟化に伴う厳しい競争と従来にも増して海外展開を加速し、まさに世界的な規模での熾烈な競争下にあると認識をしています。

このような変化が加速する時代の流れを踏まえれば、働き方や生き方、暮らし方を働く者の立場から考え、将来を見据えた改革や改善を進めていくために労働組合が担うべく役割と責任はますます重くなっていると思います。

本年もスズキ労連は、環境認識を組合員の皆さんと共有化しながら、直面する問題や課題の解決に取り組んでまいります。

昨年2月に結成したスズキ販売労働組合の12支部の皆さん、8月に結成した遠州精工労働組合の皆さんが新たにスズキ労連の仲間に加わりました。

こうした同じスズキブランドを支える仲間づくりを通じて、グループ全体で環境課題の共有化を図り、企業の健全な発展と労働組合が目指す安心できる生活づくりに

つなげていきたいと思っています。

さて、今は時代の転換期にあり将来の方向性を決めていくのは私たち国民の一人ひとりの選択にかかっています。スズキ労連も生活者・勤労者・国民・市民の立場で国や地方の政治や行政を捉え、政策制度の改善を通じて安心な暮らしの創造に向けての取り組みを進めてまいります。

そうした意味で、本年4月の統一地方選挙、7月の参議院議員選挙は重要な意義を持っています。私たちの代表として推薦を決定した浜松市議会議員候補予定者の「スズキ労連副会長 田口章さん」。参議院議員候補予定者の「自動車総連組織内議員 いけぐち修次さん」の後援会活動に積極的に参加をしていただきたいと思います。

新たな年を迎えるにあたり、企業は人なりを再確認するとともに、何かあったら「止める・呼ぶ・待つ」「報・連・相」という重要性を認識し合いたいと思います。スズキ労連も、組合の持つコミュニケーション機能の更なる充実を図りながら情報や状況が正しく伝わる健全で魅力ある企業づくりと職場づくりにつなげてまいります。

本年が明るい一年となるように、常に夢とチャレンジ精神を持ちながら、その実現に向けてみんなでがんばっていきましょう。

一富士、二鷹、三茄子

スズキ労連 副会長
(浜松市議会議員組織内候補予定者)
田口章

新年おめでとうございます。

みなさんは「一富士、二鷹、三茄子（なすび）」ということわざをご存じでしょうか？

もしかすると若い人たちは知らないかもしれませんが、語源には諸説さまざまありますが、これは、「初夢に見ると縁起が良い」と言われているものです。みなさんの今年の初夢はいかがでしたか？今年がみなさんにとって、よい年でありますようにご祈念いたします。

さて、「いざなぎ超え」の景気拡大が続いていると言われますが、みなさんに実感はあるでしょうか？

私にはその実感はありません。理由は明らかです。それは可処分所得が増えていないからです。年金保険料の引き上げや定率減税の廃止など、私たちにのしかかる負担は増える一方です。

しかし、負担増の前に、まずムダづかいを止めることが必要ではないでしょうか。今や、

国も地方も行財政改革は待ったなしです。

私たちの住む浜松は、今年四月に政令指定都市になります。しかし、市が大きくなり権限は増えますが、財政力は逆に弱くなっており、決して安心はできません。

私は、これからの浜松に必要なモノは、「一に行革、二に安心、三に元気な街づくり」だと思います。

まず行革をしっかりと実行すること。そして次に、超少子高齢社会の中でも、安心して暮らせる子育て支援や老人福祉、子供たちの教育環境などをつくっていくこと。

その上で「モノづくり」産業を中心に、自然や文化を調和させた、元気な浜松をつくっていくことが必要だと思います。

結びになりますが、「一富士、二鷹、三茄子」の語源の一つに、「無事」「高きことを」「成す」という説があるそうです。

私も四月に向けて全力でガンバります。よろしくお祈りいたします。



2006 オールスズキ クリスマスフェスタ

「ふたりはプリキュア☆スプラッシュスター」 開催報告



昨年12月23日にクリスマスフェスタを開催しました。実行委員を含めると約800名の参加者となり、グランドホテルの会場は親子連れがいっぱい。その中ちびっこ達は所狭しと会場内を飛びまわっていました。労連では単組ごとに模擬店やフード店を担当し、ひっきりなしに訪れるお客様の対応に追われて大忙しの様子。開場2時間程で売切れのため閉店をするお店も出てきました。キャラクターショーは大人気の「ふたりはプリキュア☆スプラッシュスター」でお子さん達は大喜び。ステージに乗り出して食い入るようにショーを鑑

賞していました。が結構お父さんたちも見入っていました。続けてジャグリングやクラウンショー、大抽選会と盛りだくさんの内容で満足げに帰る家族の笑顔が印象的でした。

- ☆日 時：2006年12月23日（土） 12：00～15：30
- ☆場 所：グランドホテル浜松 2F 鳳の間
- ☆内 容：キャラクターショー
「ふたりはプリキュア☆スプラッシュスター」・ジャグリング・クラウンショー・模擬店・フード店・抽選会（大抽選会、子供抽選会）・握手会
- ☆参加者：小学生以上…420名
幼稚園以下…255名
実行委員 …110名 合計…785名



田口副会長が挨拶

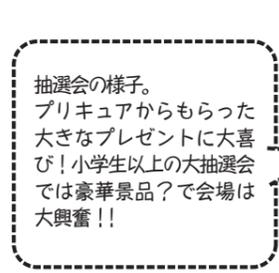
よい子の皆さん
こんにちは！
今日はたのしんでっね。



模擬店くじ引きの様子。
長蛇の列で大盛況！
ほかにもやさそば・綿菓子・スパークルすくい・ポップコーン・わなげ・フライドポテト・肉まん・ケーキ・ドリンク・おもちゃすくい・パン・おにぎり等いろいろなお店が出店。



なぞの「スノーマン」が会場を徘徊しておりました…。次長じゃないヨネ!?



抽選会の様子。
プリキュアからもらった大きなプレゼントに大喜び！小学生以上の大抽選会では豪華景品？で会場は大興奮!!



風船芸に子供達も興味津々。